

4月19日（火） 活用

『^{がくもん}学問のすすめ』の中で、^{なか}福沢諭吉先生は「^{がくもん}学問の^{かなめ}要は^{かつよう}活用にあるのみ」と言っています。^{べんきょう}勉強で一番^{いちばんだいじ}大事なことは、^{じっさい}実際にやってみることという意味です。



^{ほん}本をたくさん^よ読んだり、インターネットでいろいろ^{しら}調べたりしただけでは、^{ほんとう}本当の^{べんきょう}勉強にはならないということだと思います。^{おも}福沢先生は「もっと^よ世の中の^{なか}ことを^し知って、^{やくだ}どういことが^{けんきゅう}役立つか^い研究しなさい」と言っています。

^{さかあ}逆上がりのやり方を^{かた}読んだり、インターネットで^{しら}調べたりしただけでは、^{じっさい}できるようにはなりません。^{じぶん}実際に自分で^{れんしゅう}練習して、^{じぶん}自分で^{かんが}考えないと、^{はし}できないでしょう。^{はし}走るのが^{はや}速くなるための^{じょうほう}情報はたくさんありますが、^よそれを読んだだけで、^{はし}走るのが^{はや}速くなる人はいません。^{じぶん}自分で^{れんしゅう}練習して、^{べんきょう}勉強したことが^い生きてきます。

^{がっこう}学校で^{べんきょう}勉強することは、^{みな}皆さんにとって^{やく}役に^た立つことのはずです。^{やくだ}どんなことに^{かんが}役立つのか、^{べんきょう}ぜひ^{かんが}考えながら^{べんきょう}勉強して^{くだ}下さい。

村越 新